

プログラムID	PowerBuilder Totalworkシステム	PTWシステム登録準備マニュアル	2020-03-03
仕様書	テーブル名	dw名称	テーブル説明
			1

## 1. 解凍ファイル内容の構成

項#	ファイル名	内容
1	01_CONFIG定義	PTWを実行用定義ファイルとPTW実行EXE
2	02_ランタイム10	PowerBuilderランタイム
3	03_ロール設定	ORACLEログインユーザ定義SQL文
4	04_テーブル初期設定SQL文	PTW実行用テーブル関連
5	05_DOC	操作マニュアル等

※下記内容の手順にて設定準備を行ってください。

## 2. 実行環境1

### 01. CONFIG定義



解凍ファイルの内容

PTW実行EXE

定義フォルダ

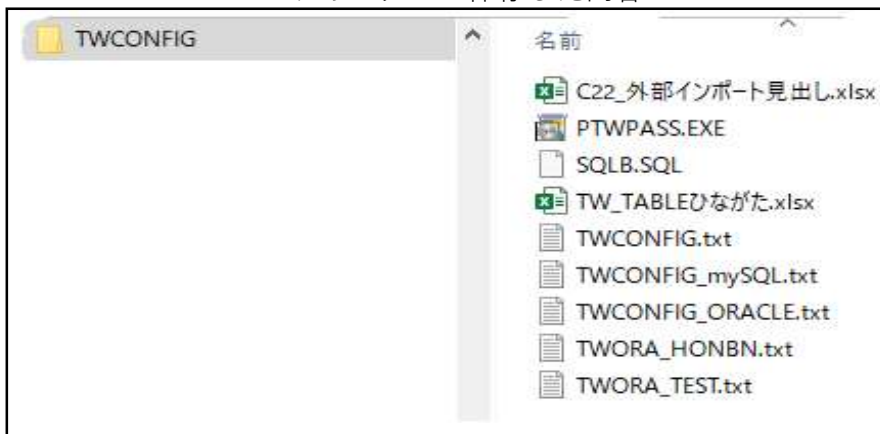


C:¥へPTWをコピー

階層をルートに複写して下さい。


ptw.exeはPowerBuilderTotalWork実行exe本体で既にPowerBuilder10ランタイムソフトがインストールされている事。PowerBuilder10ランタイムがインストールされて無い場合は下記の記載された手順にてPowerBuilder10ランタイムをインストールを行ってください。

### C:¥PTW¥TWCONFIGフォルダーへ保存した内容






PTW実行用の定義ファイルです。C:¥PTW¥TWCONFIGディレクトリ位置は変更られません。


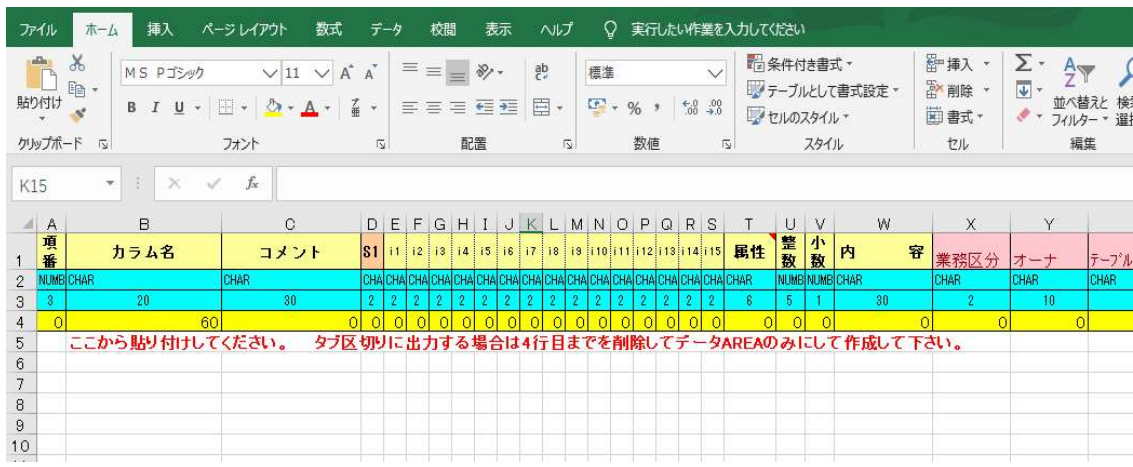
又、ファイルを削除しないでください動作出来なくなります。

プログラムID	PowerBuilder Totalworkシステム	PTWシステム登録準備マニュアル	2020-03-03
仕様書	テーブル名	dw名称	テーブル説明
			
			2

・各定義ファイルの内容説明

 TWCONFIG.txt	PTW実行環境定義ファイル
<pre>// oracle connect config ORACLE ... データベースORACLE SQLCA.DBMS = "O10 Oracle10g (10.1.0)" SQLCA.DBParm="DisableBind=1" SQLCA.ServerName = "XE" ... データベース名称 SQLCA.logid = "PTW" ... ユーザID SQLCA.logpass = "PTW" GR_KAISYA_CD = '20200210' ... 自由に例:会社コード GR_KAISYA_NM = 'PTotalWorksystem' 自由に例:会社名</pre>	

 TWCONFIG_mySQL.txt  TWCONFIG_ORACLE.txt	基PTW実行環境定義ファイル ※現在利用するのはORACLE接続版です。
PTW実行環境定義ファイルを複製して使う時の基ファイルを保存。 ORACLE用とMySQL用のPTW接続データベース定義ファイルです。 ※MySQL版はMySQL版PTWが有ります。	

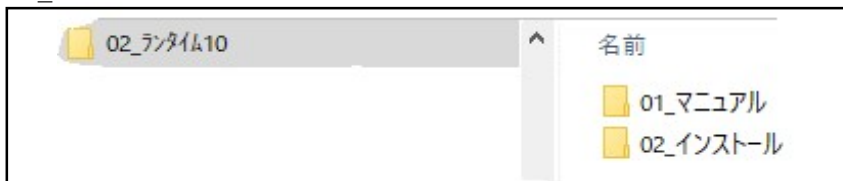
 C22_外部インポート見出し.xlsx	PTWテーブル作成にて一括登録用EXCEL表
	
<p>ExcelでPTWのテーブル登録を一括して外部データを取込むフォーマットです。          テーブル項目数が多い登録を行う場合PTW画面から登録するよりも一括して、          登録する事が出来ます。          ※DEMO版は利用が出来ません。</p>	

プログラムID	PowerBuilder Totalworkシステム	PTWシステム登録準備マニュアル	2020-03-03
仕様書	テーブル名	dw名称	テーブル説明
			3

TW\_TABLEひながた.xlsx      テーブル表のひながた

PTWにて作成したデータベーステーブルをExcelフォーマットに外部出力する書式フォーマットです。

## 02\_ランタイム10




PowerBuilder10のランタイムをインストールします。

## 03\_ロール設定

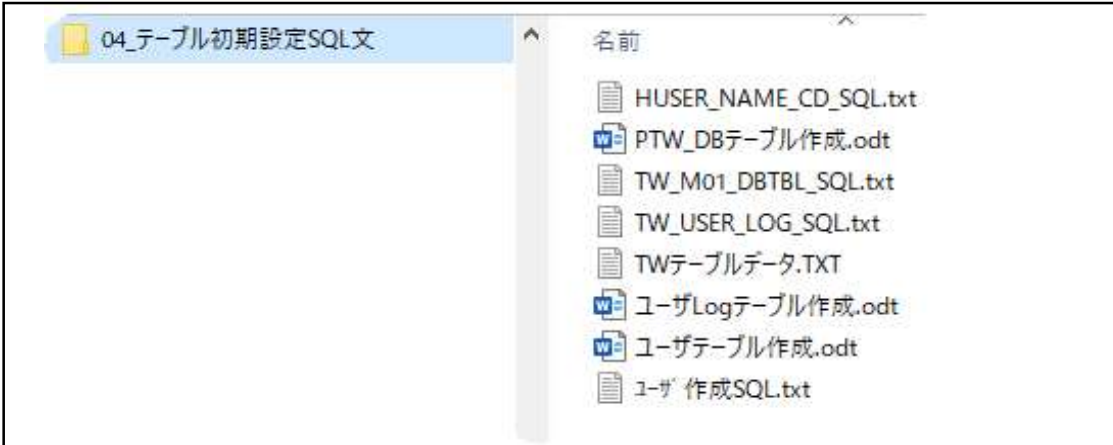


1. ユーザとロール権限の設定
2. ロール設定

それぞれORACLEにユーザとロール設定をSQL文にて実行作成します。

プログラムID	PowerBuilder Totalworkシステム	PTWシステム登録準備マニュアル	2020-03-03
仕様書	テーブル名	dw名称	テーブル説明
			
			4

#### 04\_テーブル初期設定SQL文



PTWに必要なテーブルを作成します。

項#	SQL文ファイル名	
1	HUSER_NAME_CD_SQL.txt	PTWを利用出来るユーザ管理テーブル
2	TW_M01_DBTBL_SQL.txt	PTWテーブル管理用テーブル
3	TW_USER_LOG_SQL.txt	LOGテーブル
4	ユーザ 作成SQL.txt	ユーザ管理テーブルへ管理者データを登録 ※ユーザ はPTW、Passwordも同様に初期登録されます。

#### ※SQL\*PLUS実行例

```

SQLコマンドラインの実行
SQL*Plus: Release 11.2.0.2.0 Production on 土 2月 15 18:00:45 2020
Copyright (c) 1982, 2010, Oracle. All rights reserved.

SQL> CONNECT
ユーザー名を入力してください: SYSTEM
パスワードを入力してください:
接続されました。
SQL> CREATE TABLE PTW.HUSER_NAME_CD (
 2  USER_ID CHAR ( 15 ),
 3  USER_NM CHAR ( 30 ),
 4  START_TIME_DATE CHAR ( 14 ),
 5  SETION_TIME_DATE CHAR ( 14 ),
 6  CAMPNY CHAR ( 100 ),
 7  BUMON_NM CHAR ( 100 ),
 8  NAME1 CHAR ( 20 ),
 9  USER_PASS CHAR ( 20 ),
10  MAILADDR CHAR ( 100 ),
11  TEL CHAR ( 20 ),
12  MOKUTEKI CHAR ( 300 ),
13  MAKE_DATE CHAR ( 8 ),
14  BUMON_CD CHAR ( 5 ),
15  NEW_USER_FG CHAR ( 8 ),
16  PLANT CHAR ( 4 ),
17  PW_LAST_UPDATE CHAR ( 8 ),
18  PW_LIMIT_DATE NUMBER ( 3,0 ));

表が作成されました。


SQL> /***** 主キー UNIQUE INDEX定義 *****/
SQL> CREATE UNIQUE INDEX PTW.HUSER_NAME_CDs1_key ON PTW.HUSER_NAME_CD ( USER_ID );

索引が作成されました。


SQL>
SQL> /***** 外部キー INDEX定義 1から15最大 *****/
SQL> /***** GRANT/SYNONYM定義 *****/
SQL> GRANT SELECT, INSERT, DELETE, UPDATE ON HUSER_NAME_CD TO PTW01 ;

権限付与が成功しました。

```

プログラムID	PowerBuilder Totalworkシステム	PTWシステム登録準備マニュアル	2020-03-03
仕様書	テーブル名	dw名称	テーブル説明
			 5

05\_DOC

 PowerBuilderTotalWorkSystem操作説明.pdf



## PTW(PowerBuilder Total Work system)ソフトウェア製作(開発)元

ウェブサイトにて公開しているプログラムをご利用する方（以下「利用者」といいます）に本利用規約が適用されます。

（PTWデモ版ソフトウェア）

- 1 ソフトウェア製作(開発)元のウェブサイトにて公開しているプログラム（以下「PTWデモ版ソフトウェア」といいます）は、個人利用、商用利用を問わず、無料で使用できます。

（著作権）

- 2 本件ソフトウェアの著作権は、ソフトウェア製作(開発)元に帰属します。

（PTWデモ版プログラム本体の改変・改良）

- 3 本件ソフトウェアの改変・改良は、行う事はできません。改変・改良した場合にて発生する不具合は一切責任を負いません。

（禁止行為）

- 4 以下の行為を禁止します。
  - (1) 本件ソフトウェアの再配布
  - (2) 本件ソフトウェアを使用し、第三者から対価を得る事
  - (3) 本件ソフトウェアを第三者に使用させる事
  - (4) その他、本ソフトウェア製作(開発)元に損害をもたらす行為

（利用停止）

- 5 本規約に反する行為がある場合には、本件ソフトウェアの利用を停止していただく場合があります。

（プログラムの提供停止）

- 6 ソフトウェア製作(開発)元は、本件ソフトウェアの全部または一部の提供を廃止することがあります。提供の廃止によって利用者が発生した損害について、本ソフトウェア製作(開発)元は一切責任を負いません。

（免責）

- 7 本件ソフトウェアに不具合があった場合であっても、ソフトウェア製作(開発)元は修復の義務を負いません。本件ソフトウェアを使用すること、または、本件ソフトウェアを使用できなかったことに関して発生した損害について、ソフトウェア製作(開発)元は一切責任を負いません。

（利用規約の変更）

- 8 本規約は、ソフトウェア製作(開発)元が利用者に事前告知なく変更いたします。変更後の規約は、ソフトウェア製作(開発)元のウェブサイトに掲載されたときに効力を発生します。

以上